

兵庫県三木市でオオヒョウタンゴミムシを採集

吉水 敏城

筆者は、兵庫県三木市でオオヒョウタンゴミムシ *Scarites sulcatus* を採集しているのここに報告する。



1

1ex. (写真1), 兵庫県三木市別所町西這田 美囊川 別所橋付近 alt. 20-30m, 15. VIII. 2008, at light

本種は、海岸や河原の砂地に生息する大顎が鋭い大型のゴミムシである。また、兵庫県版レッドデータブック 2003 では、A ランクに、環境省版レッドデータブックでは準絶滅危惧となっている。そのことから、大変珍しいもので、兵庫県の内陸部での発見はこれまで

ないものと思われる。筆者は、自由研究のため自宅付近の街灯での灯火採集をしていた際に、街灯から少し離れた砂利の上で本種を発見した。おそらく、街灯に飛来したものと思われる。時刻は午後9時30分ごろだった。同時に採集された昆虫では、ヒゲコガネが特に多く、50 個体以上が観察された。次に多かったのが、コガムシとヒメガムシである。その他は、ゴミムシ類が2、3 個体しか採集できなかった。



2

採集地は美囊川と加古川の合流点から上流におよそ3km 上流に行ったところである(写真2)。採集地付近の河川敷は、夏期はクズに覆われており、地表の様子はうかがえない。冬場は、枯れ草が多く、また燃やされている。そして、そのあたりは、年に3~4 回程度水に浸かるくらいである。採集地から2.5km ほど下流、加古川との合流点近くに、比較的広い砂地がある。

今後、採集地付近および、美囊川、加古川での生息地の確定をしていこうと思っている。

(Toshiki YOSHIMIZU 兵庫県三木市)

アカマダラコガネ加東市での採集例

山本 勝也

近年採集例が少なく、環境省レッドデータブック、兵庫県レッドデータブックに上げられるアカマダラコガネ *Poecilophilides rusticola* (Burmeister, 1842) の採集記録を報告する。

1ex., 兵庫県加東市上久米やしろの森公園, 12. VII. 2009, 松江萌弥 採集

やしろの森公園内のコナラの樹液に来ていたものを神戸市立北須磨小学校, 松江萌弥君が発見, 採集した。

本種は、あまり活発には活動しないという印象が筆者にはあったが、本種飼育下の2009年の9月から10月中旬頃までの間、午後3~5時頃、室内飼育の水槽内をととても活発に飛翔する行動を、ほぼ連日観察することができた。2010年1月現在も成虫越冬で飼育中である。

(Katsuya YAMAMOTO 神戸市須磨区)

アオタマムシの県内採集3例

山本 勝也・矢部 正明・矢部 清隆・安岡 拓郎

アオタマムシ *Eurythyrea tenuistriata* Lewis, 1892 の県下での採集例は“大変少ない”とされ、今までに宍粟郡赤西2例、養父郡氷ノ山1例の計3例が記録に上がっている。近年、3 個体の追加採集例があったのでここに書き留める。

1. 1 ♀, 兵庫県佐用郡佐用町船越・瑠璃寺奥の院の西斜面, 10. VIII. 2008, 矢部正明・矢部清隆 採集, 採集者標本保管, モミの倒木に飛来したところを採集

北須磨自然観察クラブ代表の山本勝也氏, 同顧問の稲畑憲昭氏とともに, 当時閉館していた佐用町昆虫館見学と瑠璃寺周辺での昆虫採集を行っていた。当日は快晴で、猛暑の中登山をして現地に到着。西側斜面は様々な木の倒木があった。その中で陽光がよくさしたモミの倒木に産卵に来たと思われる。

2. 1 ♀, 兵庫県佐用郡佐用町船越, 16. VIII. 2008, 安岡拓郎 採集, AM11:30 頃, 晴, こどもとむしの会標本保管

瑠璃寺奥の院裏の巨大な倒木の上で、ルリボシカミキリ2頭と共に採集。

3. 1 ♀, 兵庫県姫路市安富町鹿ヶ壺, 1-2. VIII. 2009, 岩林辰幸 採集, 山本標本保管

古賀督尉氏が主催する昆虫自然体験プログラム“むしむしくらぶ”の2009年度, 夏休み“むしむしきゃんぷ”に参加された岩井辰幸君が採集し, 筆者の一人, 山本に